

# GKP下水道を未来につなげる会 in 同志社大学（2023年12月1日）

GKP下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和5年12月1日に同志社大学にて出前講座を行いました。赤尾教授に御協力頂き、今回が初めての開催となりました。

同志社大学1回生約60名が参加し、GKPの説明や、京都市における下水汚泥の有効利用についてグループワークを行い、学生どうしで活発な議論が行われていました。

## 【実施概要】

講座名：下水道事業の紹介

日時：2023年12月1日（金） 13時10分～14時40分（90分）

場所：同志社大学 京田辺キャンパス

対象：同志社大学 大学1年生 約60人

実施内容：GKP未来会の紹介

下水道の役割・職種の紹介

グループワーク：「京都市の汚泥有効利用を考える」

参加団体：京都市、クリアウォーターOSAKA、日水コン、極東技エコンサルタント、三水コンサルタント  
NJS、西原環境、神鋼環境ソリューション、水ingエンジニアリング

## ＜学生より＞

今回の講義で、下水道の仕組みを理解しました。とても充実した時間でした。来てくださった企業の方々とお話することが出来てあっという間の時間でした。



▲赤尾先生からの説明



▲下水道事業について説明



▲グループワークの様子



▲発表の様子

グループワークでは活発な議論が繰り広げられ、京都市の汚泥有効利用に関する新たな発見、GKP未来会では思いつかない、斬新な意見が沢山発表されました。

## ＜学生より＞

下水はただ、「汚い」イメージだったが、自分たちの食糧の肥料になったり、資源循環ができることを知り、下水道業界の将来性を感じるとともに、面白い業界だと感じました。

下水道を通して、自分が生まれ育った京都市の街づくりに貢献する仕事をしてみたいとなった。